

曲への想い

- 2011.06.21 Tuesday
- 10:28



- 先日、ソプラノの姉御谷口さんの押し花展に行ってきました。なんと古希の祝いの個展でもあり、長年積み重ねてこられた技術は素晴らしく、感激して帰ってきました。
中でもこの「記念曲」という作品は、今とっても苦労？？しているネニエの楽譜を織り込んだ作品。谷口さんにとつて忘れられない曲なんでしょう。
練習もこれから山場に向かい、曲に想い入れが出てくるんだろうな・・とふと思った次第。

実は、12月に急死したわが父、

美空ひばりの歌う古賀政男の曲が大好きで、特に「影を慕いて」は一番のお気に入り。

生前から「俺の葬式にはお経でなく、古賀政男をかけてくれ」と頼まれてました。

残念ながらかけることは叶いませんでしたが、仏壇の前で練習テープを流して

あげようと時期を見ているんですが、まだまだの出来なので未だ実行せず。。。

私も小さい頃、車に乗るとよくかかっていた「影を慕いて」は未だに耳から離れません。

文学青年であった父は言葉を大切にした歌が好きで、私がサザンなんかを好んで

聴いていた頃は「なんなんだ！何言ってんだかわからん！」と怒っていたものです(笑)

「近代日本名歌抄」

私にとってはこの作品がきっと想い入れの強い作品になるでしょう。日本語がおかしくなってきた昨今、詩をかみしめて日本語の美しさを堪能しつつ、父への鎮魂歌のつもりで本番に臨むつもりです。

神谷先生、本番で目にきらりと光る人間がいても気になさらないで下さいね。

さて、練習もこれからが本格的に詰めに入ります。

25周年記念公演なのできっと心の中に残る演奏会になることでしょう。

時が経ち、皆で「いい演奏会だったね…」とお茶を飲みつつ降り返られる様

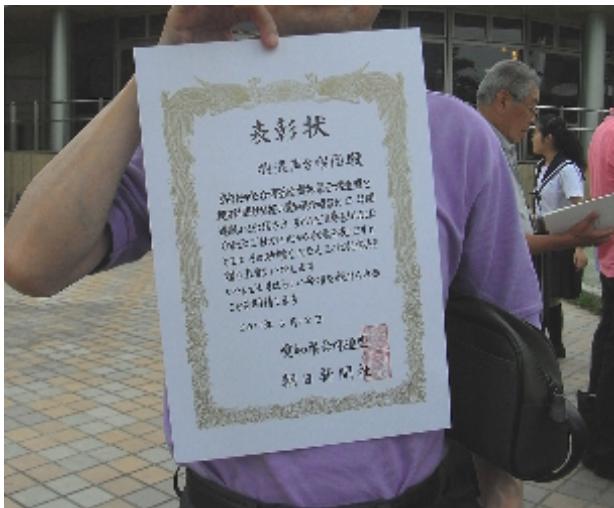
残された練習を大切にしていきたいと思う今日この頃。

2011年 愛知県合唱祭参加

- 2011.06.14 Tuesday
- 10:23



12日日曜日、稻沢での県の合唱祭に参加してきました。
曲は近代日本名歌抄より「あの町この町」と「カチャーシャの唄」
ソロのユキちゃん、雅代ちゃんお疲れさま～。



5年目連続出場ということで賞状もいただいて立った舞台。
神谷先生いわく。

「5年目ですか～？初回に比べれば良かったでしょうが、う～ん、こじんまりとしすぎたかな？」
舞台上の団員も「周りが聴こえんから不安だった！」

「割と気持ちよく歌えた～」とかの声が。

せっかく担いでいったビデオは禁止！カメラもダメ！の中、
写真をこっそり撮ってくれたハリーの感想待ちです♪



しかし、本番までが長くて待ちくたびれた・・・・。体操してカラダほぐさないかんわい。
しかり道路最終工事に取り掛かる姉御の心の余裕にほっとする若手であった。👉
持っていったビデオで練習風景は撮ってもらったので公民館で見てみましょう！